

人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまつり町

8 August  
2019

令和元年8月2日発行  
(毎月第1金曜日発行)  
No.701

広報

# やまつり

Public  
Relations  
Yamatsuri

【巻頭記事】(p2-3)

八雲神社祭典 第205回「天王祭」

【Health information】(p4-5)

特定健診・がん検診が始まります

【行政 NAVI】(p6-7)

まちづくり懇談会スタートなど

【地域おこし協力隊活動日誌 VOL.23】(p8-9)

Main presenter 福山隊員

【中学生日誌 VOL.3】(p11)

矢祭中学校3年 藤井俊輔さん・菊池富子さん

【矢祭人 まちのかがやく人・頑張る人 VOL.65】(p13)

矢祭町保健推進員会長 松本良子さん







7月14日(日)、東館字山野井に鎮座する八雲神社祭典「第二百五回天王祭」が盛大に開催されました。

祭典当日は、東館地区内を華やかな山車が太鼓の音を町内に響かせながら巡業し、沿道にはそれを見ようと多くの人が集まり賑わいました。

また、東館駅前駐車場ではよさこいの雄大な演舞やフラダンスの華麗な踊りなどのイベント、出店などでも賑わい、夜には神輿の御宮入りも行われ、東館の御飯屋から八雲神社までの道中を力強く駆け抜ける神輿の姿に、祭典一の盛り上がりを見せました。

# 祭



8月5日(月)より、令和元年度の特定健診及び各種がん検診を実施  
**特定健診・がん検診が始まります**



まだまだ目標に達していないがん検診

表1のとおり、矢祭町で最も多い死因は悪性新生物(がん)による38人で死亡全体の30.6%を占めています。がんによる死亡数減少のために行われているがん検診における受診率の推移は、表2のとおり徐々に向上してはいるものの、全国的な目標である50%には

表1：選択死因別死亡の状況(H29年)

死因	死亡数	全死亡に対する割合
悪性新生物	38人	30.6%
心疾患	28人	22.6%
脳血管疾患	12人	9.7%
その他	46人	37.1%
計	124人	100.0%

【出典】福島県保健福祉部 保険統計の概況

達していません。

国民健康保険に加入している40〜74歳を対象に実施している特定健診についても、目標の60%になかなか到達できない状況です。

2人に1人は、がんに罹患するといわれています。対象年齢を迎えたら、該当するがん検診を受けて、がんから命を守りましょう。

また、日々の生活が、将来心疾患や脳血管疾患へのリスクを上げていないか確認するために、特定健診をぜひ受診してください。

社会保険に加入しているご家族の方は、特定健診受診券をお持ちであれば、町内の各会場で特定健診を受けることができます。

表2：特定健診及びがん検診受診率の推移

区分	種別	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	国の目標受診率
矢祭町	特定健診	51.0%	52.8%	53.0%	54.8%	56.7%	55.1%	60.0%
	肺がん	43.9%	45.2%	44.0%	43.5%	46.6%	44.6%	50.0%
	胃がん	19.4%	19.2%	19.2%	18.4%	30.8%	37.4%	50.0%
	大腸がん	25.2%	26.0%	27.2%	28.7%	32.0%	31.1%	50.0%
	子宮がん	23.7%	23.7%	23.1%	20.1%	21.4%	24.5%	50.0%
	乳がん	29.1%	24.8%	18.2%	27.0%	31.9%	32.1%	50.0%

【出典】福島県生活習慣病検診等管理指導協議会資料(福島県健康増進課調べ)

表3：令和元年度特定健康診査及び各種がん検診日程表

月	日	曜日	対象地区	会場	受付時間
8月	5日	(月)	追分・馬渡戸・高野谷地地区	高野谷地地区多目的集会施設	午前8時
	6日	(火)	茗荷・内川・真木野地区	旧内川小学校体育館	
	7日	(水)	関岡・高山地区	旧関岡小学校体育館	
	8日	(木)	下関河内地区	下関河内多目的集会施設	
	9日	(金)	大井・上関河内地区	健康ふれあい館(上関河内)	
	18日	(日)	戸塚・山野井・金沢地区	矢祭町体育センター	午前9時30分
	19日	(月)	下石井・戸塚地区	農村集落多目的共同利用施設(下石井)	
	20日	(火)	宝坂・上野内・石田地区	矢祭町山村開発センター	
	21日	(水)	館本・桃ノ木地区	矢祭町山村開発センター	
	22日	(木)	小田川・ニュータウン中山地区	矢祭町山村開発センター	
	23日	(金)	中石井・下石井地区	矢祭町保健福祉センター(旧石井小学校)	

※健診の対象地区は、目安ですので都合のつく日の会場へお越しください。  
※やまっぴーカードを持っている方は、健診会場にご持参下さい。お持ちでない方は、会場で申請を受け付けます。

3歳児健診のむし歯なしは21人中16人でした(希望者のみ掲載)

\*むし歯にならないために、家庭で気をつけていることについてお母さんたちに伺いました。

<p><b>菊池睦生くん</b> 甘いお菓子を食べすぎないようにしています。</p>	<p><b>増子時乃ちゃん</b> チョコはなるべく食べさせず、飲物はお茶にしています。休みの日もおやつ時間は決めています。</p>	<p><b>都丸結彩ちゃん</b> ガム・チョコの食べ過ぎ、ジュースの飲みすぎに注意し、お菓子を食べたら、お茶を飲ませています。</p>	<p><b>菊池紗苗ちゃん</b> 食後は、お茶を飲ませています。仕上げ磨きは、毎日最低5分かけて行っています。</p>	<p><b>緑川偉楓くん</b> 仕上げ磨きを丁寧にしています。</p>
<p><b>加藤あみちゃん</b> 甘い物をあまり食べたり、飲んだりせず、毎日の歯みがきと仕上げ磨きをしっかりしています。</p>	<p><b>一ノ渡結愛ちゃん</b> 甘いジュースは飲ませないようにしながら、だから食いをしないようにも気をつけています。</p>	<p><b>鈴木慶歩くん</b> ご飯やおやつを食べたら、お茶を飲ませるようにしています。飲物は、お茶が多いですね。</p>	<p><b>小柳菜々美ちゃん</b> 甘いお菓子はなるべく控え、歯につまりやすいビスケットなどは、食べさせないようにしています。</p>	<p><b>金澤愛結ちゃん</b> お菓子を食べたら、お茶が水でブクブクうがいをさせています。</p>
<p><b>本田聖弥くん</b> 毎日、緑茶をのませるように心がけています。</p>	<p><b>齋藤結ちゃん</b> 仕上げ磨きは、朝・夕2回はするようにしています。また、1回10分は磨くようにしています。</p>	<p><b>佐藤明芽ちゃん</b> 寝る前の仕上げ磨きは、しっかりと念入りにしています。</p>	<p><b>山口峻大くん</b> 甘い物を食べたら、よく歯みがきをしています。また、仕上げ磨きには時間をかけています。</p>	<p><b>菊池絆那ちゃん 柊志くん</b> 仕上げ磨きをするようにしています。また、前歯が気になるので、歯間ブラシを使っています。</p>



## 追分区をトップバッターに まちづくり懇談会が各行政区で開催されています

町民の町政に対する理解を深め、町民との協働によるまちづくりを推進するために、町長自ら町内の地域に向き、町長と町民がまちづくりに関する意見交換をすることにより、今後の町政運営に反映することを目的としたまちづくり懇談会が、7月23日からスタートしました。

全21行政区の内、トップで開催された追分区では、事前に区で取りまとめた意見等を要望書として作成・配布し、町執行部へ回答を求めました。

懇談会は、この要望書に沿って進み、12の要望等について各担当課長が説明や検討事項等を伝えました。また、取りまとめた要望書の内容以外にも質問・意見などが出され、有意義な懇談会となりました。

7月29日には高野谷地区、30日には大坂区で開催され、8月に開催される行政区は、左記表のとおりです。（\*開催日等は変更になる場合があります。）



■まちづくり懇談会日程表（8月分まで）

月	日	曜日	開催区	開催場所
8月	5日	(月)	茗荷区	茗荷地区多目的集会施設
	8日	(木)	中石井区	中石井地区多目的集会施設
	19日	(月)	内川区	矢祭町へき地保健福祉館
	20日	(火)	上関河内区	健康ふれあい館
	26日	(月)	高山区	高山公民館
	28日	(水)	下石井区	農村集落多目的共同利用施設



上▶区民からの要望に解答する町執行部。/右▶要望を執行部に伝える区民。/左▶区で作成した要望書に目を通す出席者。

工事名	入札日	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
令和元年度水道基幹改良事業配水管布設替工事	令和元年 7月23日	(108,982,800円) 96,854,400円	緑川建設(株) 代表取締役 近田昌弘	内川字 古内地内	令和元年7月23日～ 令和2年1月31日
令和元年度館谷地内給水管布設替工事	令和元年 7月23日	(2,818,800円) 2,538,000円	矢祭建設(株) 代表取締役 菊池 修一	中石井字 館谷地内	令和元年7月23日～ 令和元年12月27日

※町が発注した、予定価格が130万円を超える工事の入札結果を公表します。

### 入札結果

## 「やまつり元気祭2019」 出店者募集のお知らせ

やまつり元気祭2019開催にあたり出店者を募集します。下記により申込みください。

**開催日時** 令和元年11月3日(日)  
午前9時30分～午後3時45分

**開催場所** 第1会場(メインステージ) ▼ユーパル矢祭駐車場 / 第2会場(わくわくステ

ージ) ▼スインピア矢祭駐車場

**概要** 別添「やまつり元気祭2019出店要領」参照

**申込期限** 令和元年8月23日(金)午後5時まで

**提出書類**

①やまつり元気祭2019出店申込書

②「やまつり元気祭2019」露天出店申請書、「やまつり元気祭2019」営業従事者届(申請者を除く) \* 「身分証明書」の欄は、カラーコピーしたものをのり付けしてください。また、「身分証明書」は、当日出る方全員分お願いします。

**提出先・問い合わせ** やまつり元気祭実行委員会事務局(矢祭町役場事業課内) ☎46・4576



こちらから町HPへアクセスし、出店要領ダウンロードできます。

## 8月1日より タクシー助成事業始動

交通手段がないために日常生活に支障をきたしている方が、タクシーを利用する際のタクシー利用料金の一部を助成する事業を実施します。7月中にお送りした後期高齢者被保険者証の封筒内に助成事業の案内及び申請書を同封しましたのでご覧ください。

**対象者** 本町に住所があり、かつ居住している方で、後期高齢者医療被保険者証を受給された方が本人が利用したタクシー料金が対象です。ただし、町税等を滞納している方は除きます。

**利用条件**

利用時間は、午前6時30分から午後9時までとなり、乗降場所のどちらかが、町内でないと対象になりません。また、目的地でタクシーを待機させることや申請者以外の方が利用するタクシー料金にはご利用できません。

**利用方法** 助成対象者の方には、助成券を郵送交付しますので、タクシーに乗車する際に運転手へお渡しください。(1回の乗車で1枚の助成券が必要) なお、助成額は、1回のご利用上限が3千円までとなっていますので、ご注意ください。

**委託業者** 矢祭観光タクシー  
**問い合わせ** 町民福祉課町民グループ ☎46・4574





**まちの駅 やまつり**

利用無料 ▶ **休憩スペース トイレ**

**営業時間**

平日 8:00~17:00  
土日 9:00~16:00  
祝日

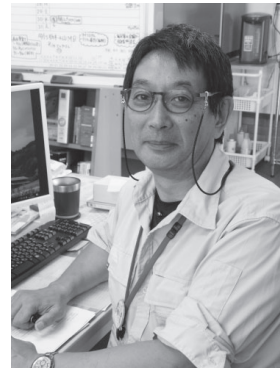
まちの駅やまつりのスタッフが地域情報などを発信している。まちの駅やまつりのHP。▶▶



協力隊員が運営しているFacebookでは、隊員の活動等をさらに詳しく見ることができます。▶▶



「まちの駅やまつり」駅長青樹です。  
6月からお知らせしている通り走り始めた「あつまり処 あおちゃん家(ち)」プロジェクトですが、町の「創業者等支援事業補助金事業」の第1号に選んでいただき、もう立ち止まることは許されません。(笑) 何が何でも9月6日オープンを目指し、精進してまいりますので何卒皆様のご理解と応援をお願いいたします。  
また、本店は町民のみなさんと一緒に作っていく店を目指していくつもりです。お手元に使わない未使用の食器などありましたらご提供願えると助かります。まちの駅までご一報ください。



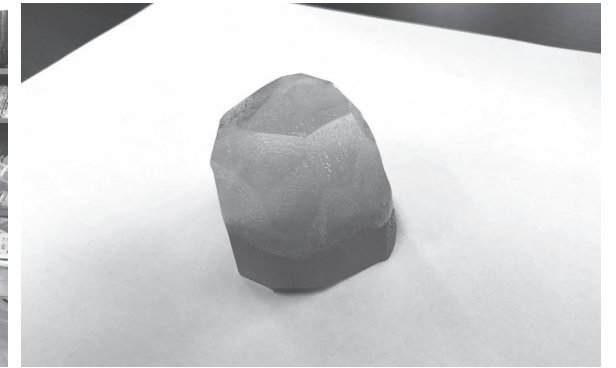
**PROFILE**  
青樹雅実【あおきまさみ】  
58歳。神奈川県小田原市出身。趣味は山菜を探すこと。主な活動は「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会事務局、特産品開発」



◀7月10日、町長室において佐川町長から創業等支援事業補助金を交付された青樹隊員。



左▶7月22日に行った夏やさいの植え付け体験。生憎の空模様でしたが、子ども達は頑張って植え付けをしてくれました。/右▶8月5日の宝石石鹸作り体験のサンプル品。白黒画像のため伝わりにくいかと思いますが、とてもきれいな色の宝石石鹸ができます。なかなか難しい作業が多いので、当日うまくできるか今からドキドキです。



こんにちは協力隊福山です。  
7月は涼しい日が多かったですが、8月に入り徐々に気温も高くなってきて、毎日暑い日が続きます。暑さが苦手な自分にとってはつらい日々が続きますが、夏といえども子供たちが楽しみにしている夏休みがあります。  
今年、まちの駅やまつりでは、7月22日から8月9日まで「まちの駅夏休みわくわくイベント」と題しまして、主にこども園児から中学生に向けたイベントを行っています。イベント初日には、夏やさい植え付けイベントを行い、3歳の子どもたちに参加いただいたり、プランターにナス・トマト・サニーレタスの植え付けをしました。本来は屋外で行う予定のイベントでしたが、生憎の雨模様となってしまい、急遽室内にブルーシートを引いて行う

ことなどなんとか予定していた量の夏やさいの植え付けを行うことができました。収穫は8月9日にまちの駅にて行いますのでお越しいただけたらと思います。  
そのほか、7月30日には木工クラブ体験、8月1日には自由研究の題材になるような、水ボール作成体験などを行いました。  
さらに、8月5日は、宝石石鹸作り体験、8月6日には、町内在住の金沢ノリ子さんを講師としてお招きし、ハーバリウム作り体験教室を行う予定です。ハーバリウム作り体験教室は大人の方でも十分楽しめると思いますので、ぜひご参加

ください。  
今度も、今回企画したようなイベントなどを継続的に行っていきたいと考えていますので、注目していただけると嬉しいです。  
これらのイベントへの申し込みについては、まちの駅ホームページ内の入力フォーム他、電話やFAXでも受け付けております。多くの方のお申し込みを楽しみにしています。

**PROFILE**  
福山正真【ふくやましようま】  
21歳。山口県山陽小野田市出身。趣味はYOSAKOI、旅、献血。主な活動は「ゆず畑」



「買ってくっぺ便」NEWS

矢祭町の宅配サービス「買ってくっぺ便」

矢祭町民の買い物応援と地元商店の活性化を目指す『町民のための町民による手づくりサービス』です。

【利用方法】

- ①まちの駅に電話をして無料会員登録をする
- ②カタログや電話相談で商品を選ぶ
- ③電話(まちの駅:午前9時~午後4時)・FAX・メールで注文する
- ④商品を受け取る(平日9時~11時までのご注文は14時~16時にお届け。17時までは、まちの駅での受け取りも可能)

【問い合わせ】

まちの駅やまつり ☎: 0247-57-5659 FAX: 0247-57-5660  
mail: katteduppe@yahoo.co.jp

まちの駅で「買ってくっぺ便」の受付などを担当している佐川です。今月のオススメは、インテリアやプレゼントにもぴったりなハーバリウムです!お時間をいただく場合もございますが、相談に応じて作成することもできます。ぜひ、ご注文ください。

買ってくっぺ便からのおすすめ No.9

●ハーバリウムの販売はじまりました



■ ¥1800円 ■ ¥1500円 ■ ¥1300円

金沢ノリ子さんがひとつひとつ丁寧に作りあげるハーバリウム  
この写真以外にも色々な形のピンや、お花をご用意しております。  
相談に応じて作成も出来ます。

※ご注文いただいた次の日、または2日後の配達になる場合がございます

まちの駅やまつり 0247-57-5659 (担当:佐川)

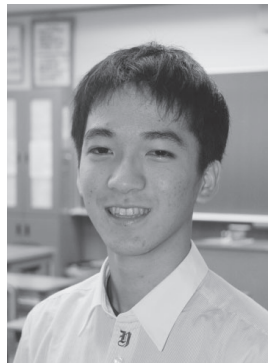




このコーナーでは、毎週月曜日の矢祭中学校全校朝会で3年生を対象に行われている、生徒発表(生徒が伝えたいこと、その時に感じていること)の一部をご紹介します。(原文のまま掲載)

## 矢祭中3年生が想いの丈を綴ります

感謝



Shunsuke Fujii  
藤井 俊輔

PROFILE

【ふじいしゅんすけ】  
3年2組。陸上部。好きな教科は美術・体育。並木丘祭に向けピアノを頑張っている。

面倒くさい、やりたくない。これは私の1年生の終わりの部活に対する思いです。

その頃の私は、正直部活が好きではありませんでした。走る時、足が痛くなったり、体がだるくなったりしてみんなについていくこともできなかったのです。その後、この症状は貧血

によるものと診断され、何ヶ月間か運動をすることができませんでした。私の数値は普通の人の半分以下で、病院の先生からは、「よく倒れなかったね。」と言われる程でした。その間私は、部活の手伝いをしたり、体育の授業を見学したりしていました。今まで部活をやりたいと思

っていたのに、運動がでなくなってきた途端、部活をやりたいという気持ちが湧いてきました。それから何ヶ月か経ち、運動

ができる程まで数値が回復しました。その日の部活はとても楽しかったのを覚えています。私の身体はとても軽く、今までとは全然違う感覚だったのです。私はそのとき感じたことがありません。それは、当たり前に行えることができることへの感謝です。その日から、私は感謝の気持ちを忘れずに練習に取り組みうと思

「自分を見つめて」  
今回、この作文を書くに当たって、私も自分自身を見つめ直すきっかけができました。3年生になってから、あつという間に修学旅行やゴールデンウィークが過ぎていきました。長かった連休の過ごし方やこれからの生活について話したいと思

す。普段の生活でもよくあり、時々一人で落ち込んでいたり、なかなか立ち直りません。前にもテストの結果を見て、思い通りにいかずに泣き出したこともあります。そんな時、大高先生からは、「いつも頑張っているんだから、自信をもっていきな。」と言われます。今でもその言葉を思い出すと、また頑張ろうという気持ちになります。部活でもコーチに楽しむことが大事だと教えていただいております。最後の中学生で悔いの残らないようにペアと協力し、前向きな気持ちを持って一勝でも多く勝てるようにしたいです。

また、勉強でも受験生という意識をもって頑張りたいと思います。1・2年生の皆さん、あつという間の中学校生活の一つ一つを大切にしてください。



Tomiko Kikuchi  
菊池 富子

PROFILE

【きくちとみこ】  
3年2組。女子ソフトテニス部。好きな教科は美術・数学。受験勉強を頑張っている。

## 図書館だより

Library Information



【8月のイベント】

「季節のおはなし会&えいごであそぼう！」(矢祭もったいない図書館)  
8月4日(日)午後2時~午後3時  
▶「夏」をテーマに、絵本の読み聞かせ、紙芝居、手づくり絵本コンクールの作品を、スクリーンにてご紹介いたします。  
お楽しみ企画として、「消しゴムでっかんをつくろう」を開催します。彫刻刀を使いますので、小さなお子さんは、親子でご参加下さい。

【9月のイベント】

「赤ちゃんおはなし会」(矢祭もったいない図書館)  
9月5日(木)午前10時~正午  
▶乳幼児親子とおなかに赤ちゃんがいるお母さんのためのおはなし会です。

【今月のコーナー】

「第11期矢祭子ども司書講座 受講生のおすすめ本」  
受講生が作成した紹介カードとおすすめ本、及び「ビブリオバトルin矢祭」にて紹介した本を展示します。

【今月の休館日】

毎週月曜日(山の日振替休日:8月12日は開館)

【問い合わせ】

矢祭もったいない図書館 ☎46-4646 FAX:57-7500



読書感想文コンクール課題図書は図書館をご利用下さい

小学校(低学年、中学年、高学年)の部・中学生の部・高校生の部の課題図書を、各1冊ずつご用意しました。夏休みの宿題に、どうぞご利用下さい。

なお、多くの方にご利用いただくため、期間内に返却いただきますよう、ご協力をお願いいたします。\*貸出期間は1週間となります。



俳句 ふきの芽句会

夏休みふれ合い体操父をまね  
喉鳴らす桃は実りし三年目  
大森 泰幸

躑躅すきし薔薇の小鉢や朝霞  
落下せし栗木の毛虫野路に這ふ  
鈴木 良夫

父の手より子の手に移る蛍かな  
梅雨長しうつつと居て日を送る  
金沢 タツ

足萎えて故郷遠し栗の花  
あくぬきしわらびに山の色深む  
松本志津子



## 松本 良子さん

### PROFILE

【まつもとりょうこ】 茗荷在住。73歳。  
趣味は生け花・三味線（小唄）。家庭菜園  
を作ることが日課。好きな言葉は「和」（お  
だやかにするように）。

## 自分たちが得た健康情報を 地域に持ち帰って伝えていきたい



矢祭町保健推進員会長を務  
めている茗荷在住の松本良子  
さんは、平成30年4月に就任  
してから2年目を迎えます。  
現在、保健推進員は町内に  
約40人ほどおり、各地域にお  
いて毎年8月初旬から実施さ  
れる特定健診における衛生教  
育や受動喫煙防止の啓発活  
動、乳幼児健診の手伝い、さ  
らには、選挙の際の投票立会  
人など、さまざまな場面で尽  
力されています。

最後に、松本さんは「町民  
のみなさんには、自分の健康  
に目を向けていただき、町の  
健診をきちんと受けてもらい  
たいです。大病も早期発見で  
治る時代ですので、ぜひ、私  
たちに会いに来てください。」  
と呼びかけます。



町保健師から特定健診の説明等を受ける保健推進員  
のみなさん。

なりました。私たちは、研修  
会などに参加する機会が多い  
ので、一般の人よりも健康に  
関する情報を得られていると  
思います。それらを自分の地  
域に持ち帰り、伝えられた時  
にやりがいを感じています。  
しかし、なかなか伝えられる  
場がないので、区会や部落会  
で少しお時間をもらえたらな  
と思っています。」と保健推  
進員としての使命感を燃やし  
ます。

## 町の良さをもっと発信してほしい



Miki Suzuki

鈴木 美紀さん

すずきみき ● 19歳・東館在住

- 今、一番やりたいことは何ですか？  
友人と旅行に行くことです。京都方面がいいかなと  
思っています。
- 将来の夢は何ですか？  
一人暮らしをして自立することです。
- 趣味は何ですか？  
音楽鑑賞と読書です。
- 町内でお気に入りの場所はどこですか？  
もったいない図書館です。たくさんの本があって、  
出会ったことのない本に出会えるからです。
- 町への要望はありますか？  
観光者や移住者を増やすために、矢祭町の良さを色  
んなところからもっともっと発信していただ  
きたいです。
- アピールしたいことはありますか？  
見かけたら、ぜひ声をかけていただけると嬉しいで  
す。

次は 鈴木七海 さん（東館）です。

## メッセージ message

from 結婚支援室 (62)



PROFILE  
【タキシードやまっぴー】  
平成31年4月号より登場。  
頑張っていることは『結びび』

### ふれあいの場創出事業からのお知らせ

「親世代向けの結婚支援」  
日付 8月25日（日）  
時間 10：00～12：00  
会場 棚倉町図書館（多目的ホール）  
対象 結婚支援に興味のある方  
独身者の親御さん  
（詳細については、チラシを全戸配  
布いたしますので、ご覧ください。）

問い合わせは、結婚支援室 ☎ 46-4884 まで

## 世話やき人にな ってみませんか

ふくしま結婚・子育て応援  
センターでは、「はぴ福なび」  
『世話やき人』の2本柱を中  
心に県内の結婚支援を行って  
います。「はぴ福なび」は、  
オンライン型の結婚支援サー  
ビスで本人のパソコン・スマ  
ホから登録し、マッチングを  
行います。『世話やき人』は、  
県内の世話やき人を通して、  
登録や紹介が行われます。県  
内全体では、どちらも登録や  
紹介、成婚数が増えています  
が、県南地域では、世話やき  
人や登録者も少なく、紹介の

幅が極端に少ない状況です。  
県南9市町村による「ふ  
れあいの場創出事業」では、  
『親世代向けの結婚支援』と  
題して、世話やき人と興味  
のある方や独身者をもつ親御さ  
んを対象に交流会を開催予定  
です。現代社会を生きる独身  
者の婚活の現状や個人の結婚  
に対する考え方、独身者との  
向き合い方などについてのト  
ークセッションの他、参加者  
同士が日頃の悩みや相談など  
を出し合える場となっていま  
す。  
結婚支援に興味のある方  
は、この機会にぜひ参加して  
みてはいかがでしょうか。



## 見守りや支えあいのある町を目指して

### ▶地域がつながるラジオ体操

7月22日(月)～31日(水)、住民主体の活動を進める「結い結い隊」によるラジオ体操が昨年実施時より12カ所増え、町内22カ所で行われました。夏休みの早朝に、子どもから高齢者まで多くの方が参加し、地域のつながりを広めていこうと楽しく交流しました。



## 町民一体の「子ども読書の街」を目指す

### ▶「子ども読書の街」づくり推進委員委嘱状交付式

7月23日(火)、町長室において矢祭町「子ども読書の街」づくり推進委員委嘱状交付式が開催され、委員長である佐川町長から、顧問の佐川桑雄さん、副委員長の丸山美佳子さんに委嘱状が交付されました。同委員会は、新たな体制で町民一体となった「子ども読書の街」づくりの推進を目指します。

## 長年の功労により2名が受章

### ▶矢祭町赤十字奉仕団員銀色有功章受章報告

7月23日(火)、矢祭町赤十字奉仕団員として15年に渡り、さまざまな活動を続けてきた鈴木幸子さんと保科マサ子さんが、益子茂代委員長とともに町長室を訪れ、福島県赤十字大会において長年の功労により「銀色有功章」を受章したことを佐川町長に報告しました。

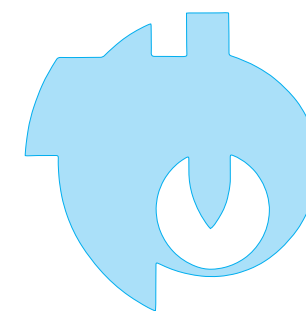


## 矢吹病院副院長を講師に活発な学習会を展開

### ▶子どもの健康を考える連絡会学習会

7月26日(金)、矢祭町保健福祉センターで子どもの健康を考える連絡会学習会が開催され、県立矢吹病院の角田智哉副院長を講師に「メディア依存とは？予防するには？」などの講演が行われました。当日は、会員や東白川郡内小・中学校教諭、保健師等29名が出席し、活発な学習会が展開されました。

# TOWN TOPICS



## まちの話題

身近な情報を寄せてください。 自立総務課総務グループ  
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



## 公正な固定資産課税審査にご尽力を

### ▶矢祭町固定資産評価審査委員選任書交付式

7月2日(火)、役場第1会議室において固定資産評価審査委員選任書交付式が行われ、6月28日で任期満了を迎えた鈴木義次さんの後任として、6月定例議会で同意されていた下関河内在住の小井戸正和さんに佐川町長より選任書が交付されました。任期は6月29日から3年間となります。

## 今年度の執行体制などを協議

### ▶やまつり元気祭2019実行委員会

7月12日(金)、役場第1会議室でやまつり元気祭2019実行委員会が開催されました。実行委員会では、昨年の振り返りとして実績報告・収支決算報告、経済波及効果、アンケート結果など事務局からの報告があった後、今年度の執行体制・日程等が協議され、やまつり元気祭2019が始動しました。



## 東北大会での活躍に期待

### ▶若鮎チャレンジサポート激励金交付式

7月16日(火)、第65回福島県高等学校体育大会水泳競技大会において上位入賞を果たし、東北大会への出場権を獲得した白河実業高校3年金澤源太くん、日大東北高校1年藤井伶哉くんに対して、佐川町長より若鮎チャレンジサポート激励金が交付されました。



# 議会だより



やまつり

## 第5回定例会 6月10日～14日

### 矢祭町税条例の一部改正ほか 全議案可決！

6月定例会は、6月10日から14日までの5日間の会期で開催され、初日は町長から提案理由の説明が行われ、続いて担当課長から議案の内容説明がありました。

2日目は議案調査のため休会。3日目、4日目は一般質問で議員6名が登壇し、町に対して質問が行われました。

5日目の最終日は報告1件、専決処分1件、条例の一部改正4件、工事請負契約の締結1件、令和元年度各会計補正予算4件、人事案件1件が提案され、合計12案件を審議し、承認・可決・同意されました。また追加提案として、議員提出案件の意見書2件が提案され、原案のとおり可決されました。

### 報告



◎平成30年度矢祭町一般会計繰越明許費繰越計算書について(報告第1号)

6事業の繰越明許費の繰越について、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものです。

### 専決処分

◎専決第10号 令和元年度矢祭町一般会計補正予算(議案第58号)

### 報告

地方自治法第179条第1項の規定により、緊急やむを得ず専決処分しましたので、同条第3項の規定により報告し承認を求めます。

### 条例

◎矢祭町税条例の一部を改正する条例(議案第59号)

国の地方税法改正に伴い、一部改正するものです。

◎矢祭町国民健康保険条例の一部を改正する条例(議案第60号)

令和元年度国民健康保険税本算定のため按分率の改正により、一部改正するものです。

◎矢祭町介護保険条例の一部を改正する条例(議案第61号)

消費税の変更に伴う社会保障費の改正によるもので、非課税者の軽減率を変更するものです。

◎矢祭町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例(議案第62号)

消費税の変更に対応するために条例の一部を改正するものです。

### 契約

◎令和元年度あゆの吊橋周辺親水広場造成工事請負契約の締結(議案第63号)

あゆの吊橋周辺親水広場造成工事の入札を令和元年度5月27日に執行しました。

## 第3回臨時会

平成31年第3回町議会臨時会は、4月11日午前10時に招集され、第5次矢祭町総合計画見直し計画の策定1件、専決処分7件、平成31年度各会計補正予算2件が提案され、原案のとおり可決されました。

### 報告

◎専決第3号 平成30年度矢祭町一般会計補正予算(議案第46号)

◎専決第4号 平成30年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算(議案第47号)

◎専決第5号 平成30年度

### 補正予算

で、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、契約の締結について議会の議決を求めます。

○契約の方法  
指名競争入札による契約

○契約の金額  
48,705,840円  
(うち消費税額  
3,607,840円)

◎令和元年度矢祭町一般会計補正予算(議案第64号)

矢祭町振興公社に対する指定管理料及び施設備品購入費、国民健康保険特別会計繰出金、地域をつなぐ農村交流活動補助金、森林GIS購入費、プレミアム付商品券委託料、関係人口創出業務委託料、管理備品購入費、民報社金ばれん受賞に係る広告代、サインピア矢祭修繕工事設計・監理業務委託料が補正の主な内容です。

◎令和元年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算(議案第65号)

歳入における国保税の本

### 人事案件

算定、歳出における県納付金の決定が主な内容です。

◎令和元年度矢祭町介護保険特別会計補正予算(議案第66号)

地域支援事業費の増による補正が主な内容です。

◎令和元年度矢祭町水道事業会計補正予算(議案第67号)

第3条予算の収益的収入において舟見調整池及び中山配水池に係る公有建物災害共済金の増額が主な内容です。

### 固定資産評価審査委員会委員の選任(議案第68号)

地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を求めます。

固定資産評価審査委員会委員に

小井戸 正和氏

全会一致で、選任することに同意されました。

### 請願・陳情

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が

### 陳情

報告されました。

◎令和2年度及び復興・創生期間後も国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出を求める請願

福島県教職員組合  
中央執行委員長 角田 政志  
紹介議員 青砥 安彦  
審査結果 採 択

◎沖縄県那覇市銘苅1丁目36号  
「新しい提案」実行委員会安里長様より次の陳情がありました。

○辺野古新基地建設の即時中止と普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情

◎東京都新宿区四谷二丁目8

### 意見書

◎令和2年度及び復興・創生期間後も国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書(発議第2号)

○新たな過疎対策法の制定に関する意見書(発議第3号)

※可決した意見書2件を政府関係機関に対し送付しました。

平成30年度各会計別予算補正状況(専決第3号～第9号)

会計名		既定額	補正額	予算総額
一	一般会計	5,110,062	5,216	5,115,278
特別会計	国民健康保険	641,421	3,627	645,048
	工場団地造成事業	1,218	0	1,218
	農業集落排水処理事業	30,974	0	30,974
	介護保険	604,427	0	604,427
	後期高齢者医療保険	144,252	△ 1,225	143,027
水道事業	収益的収入	141,341	687	142,028
	収益的支出	136,132	△ 5,655	130,477
	資本的支出	156,581	△ 47	156,534

### 補正予算

◎平成31年度矢祭町一般会計補正予算(議案第52号)

地方自治法第179条第1項の規定により、緊急やむを得ず専決処分しましたので、同条第3項の規定により報告し承認を求めます。



## 第4回臨時会

平成31年第4回町議会臨時会は、5月10日午前10時に招集され、人事案件3件が提案され、原案のとおり可決されました。

### 人事案件

◎副町長の選任について  
(議案第55号)

地方自治法第162条の規定により議会の同意を求めたものです。

副町長に

大串 肇氏



※任期は令和元年5月13日から令和5年5月12日まで

全会一致で任命することに同意されました。

教育委員会教育長に

片野宗和氏



※任期は令和元年5月13日から令和3年6月17日まで

全会一致で任命することに同意されました。

◎教育委員会委員の任命について(議案第57号)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により議会の同意を求めたものです。

教育委員会委員に

佐川幸信氏



※任期は令和元年5月13日から令和3年9月30日まで

全会一致で任命することに同意されました。

## 一般質問(要旨)

6月定例会の一般質問は、12日と13日の2日間行われ、6議員が登壇し町政全般について執行部の考えを質しました。

### 一般・産業・教育・建設行政



青砥安彦議員

質問 町民の声を反映させる町づくりについて

町長の公約で、町政懇談会を開催し、関係団体と連携を深め多様な町づくりを行うとしているが、内容を伺う。

町長

変化の激しい時代の中で、今後町政を進めていく上で様々な場面や機会があり、町民のご意見、ご要望、考えを伺うことが重要であり、参考となるとの思いで町政懇談会を公約とした。開催時期としては、7月以降に各行政区単位で集会を

予定したい。

町長の町づくりビジョンに行政と経済団体、地域団体が連携を深め多様な意見を町づくりに生かすと謳っているが、具体的にはどのようなことか伺う。

町長

商工団体、農業団体、地域団体、社会団体などの様々な意見を聞くという思いである。

子ども議会の開催時期とその内容を伺う。

町長

子ども議会という思いは、選挙権が18歳に引き下がったが、一方で若者達の政治離れが問題となつているため、公約に掲げた。開催時期は、小学校と協議したところ、子ども議会に対する役割や役目を子供達に教えながら、2学期後半から3学期初めの範囲で学校が決定する。

人事採用システムを見直すとはどのようなことか

伺う。

町長

人口減の社会の中で、矢祭町にも有能な経験豊かな人材がたくさんおり、その経験や知識を町の事業に還元や協力をいたたくことにより、高度な効率的な施策が展開できると思つている。人事採用システムの見直しとは、新規採用ばかりでなく、年齢を問わずに経験者、専門知識を持った方の広い範囲から、人材を育成しながら町づくりに協力していただきたいという思いである。

実力的に有能な方を採用していくような考えだが、1次試験をクリアした上での話か。

町長

ある一定の筆記試験というよりも、何か方策があれば考えてみたいという思いもある。

質問 地元産業を発展させる町づくりについて

遊休資源として空き家や空き店舗があるが、現在町内にどれくらい存在するのかわかるか。

事業課長

空き家数は200件強と把握しているが、実態としてはもう少し多いと思う。空き店舗は調査したことがないので答弁は控えさせていただきます。

200件以上の空き家をどのような考えで活用していくのか伺う。

町長

本町では、平成30年度に「矢祭町空き家等の適正管理及び活用推進に関する条例」を策定し、同年中に矢祭町空き家等対策協議会を設置するとともに、矢祭町空き家対策計画を作成した。今後、この協議会を中心に同対策計画に従い、空き家対策等に取り組んでいきたい。特に空き家、空き店舗を利用し、子供たちが雨の日でも遊べる場所があつても良いと思つている。

具体的の子供たちの遊び場のなものも整備していくような考えだが、使用空き家は数的にわずかで、空き家が他にも残つているが、その辺はどうか。

事業課長

そもそも空き家対策計画の中では、発生抑制、空き家を作らないこと、適正管

理、周囲への悪影響を除去するということと、まずは増やさないとを重点に置いており、更に利活用と管理不全空き家等への対応として、特別措置法に基づき撤去をすることである。200件と言うと相当な数で、全て使うという形ではなく壊すという選択も含めて、担当課でもいろいろ町長へ提言をしていきたい。

取り壊しに関する経費は所有者が負担するのか、町が負担するのか、その辺はどうなるのか。

事業課長

管理不全空き家を行政代執行で行う場合には所有者が全ての費用を負担すべきであり、所有者に請求をする仕組みになつている。ただ、利活用での解体についてはある程度行政が解体に対する助成をすることも検討すべきである。

利活用のために町が取り壊すとし、軽費の一部を所有者に請求することを拒む者も出るかと予想されるがどうか。

事業課長

空き家対策を考える際に、何より住宅に関する適正管

理は所有者の責務として、町としても啓蒙すべきと思う。発生した空き家全てが行政の責任で対応していくことは不可能であり、その利活用が町にとって好影響を及ぼすものについては、町でも積極的に支援していくといった形で解決していくものと理解している。

町長

森林は町全土の約8割あり、この資源は財産と思つている。山林の持つ魅力というものも今後の町民、また子どもたちにこの自然をしっかりと知ってもらふことが森林資源の活用であり、山の手入れをすればもっと矢祭の素晴らしい資源が生かされるという思いである。

現時点の山林資源の杉、檜山をどのようにするのか、考えを伺う。

事業課長

針葉樹に関する部分については、林業成長産業化構想の中で、郡内や町村で連携し奥久慈モデル構築を目指しており、林業事業者や木材市場、建築事業者等、山林木材に関わる人々を

一堂に集めて話をしていくところである。

今説明のあった内容を町民にわかりやすく広報してはと思うが、どうか伺う。

事業課長

奥久慈モデル事業の他に、現在地域のエコシステム構築事業を行つており、一朝一夕に有効活用するための具体的施策としてアナウンスできる段階まではなかなかたどり着かない。もう少し検討の時間が必要であり、しっかりと取り組んで行く。

ユズ、鮎、こんにやくの商品開発支援の具体案を伺う。

町長

町には鮎などの特産素材がたくさんあるが、これらを活用した加工食品が少なく、産地としての魅力が十分に発揮できていないという思いがある。具体的には何を開発していくべきかは、行政がトップダウンで決めるのではなく、民間事業者の創意工夫に委ねる方が良いと思つている。

商品開発を進める団体、組織に対し支援をしていくのか。

商品開発を進める団体、組織に対し支援をしていくのか。



**答 町長** 民間業者への支援とアドバースという形だと思っている。

**問** 主だった団体や依頼する考えのある団体、組織はあるのか。

**答 事業課長**

やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会、特産品開発協議会などの団体や個人事業者もいくつもあり、そういったところを幅広く支援していく仕組みが必要である。

**問** 若者の起業支援で、地域産業振興基金を生かすとはどのようなものか何う。

**答 町長**

やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会の機能性の強化、若者のアイデアの拠点とする役割にも行政が寄与するため、矢祭の地域資源を生かすための地域産業振興基金の有効活用をする。また、今回、矢祭未来創成アカデミーに4名が入塾したが、簡単に創業できるものでもないで、しっかりとした理念を持って決断していくことが、若者支援の大切さと考ええる。

**問** 町で創業したいという

場合に、具体的にはどういう形で支援するのか。

**答 自立総務課長**

アカデミーの修了生が起業する場合には、初期投資に係る経費の3分の2、上限200万円、既に起業しており現在と違う事業を営む場合は3分の2、上限100万円の支援となる。

**問** 水郡線にSLを走らせ、矢祭山公園の賑わい創出を考えているようだが、内容を伺う。

**答 町長**

大子町でもSLを走らせたいとの話が出たことを聞いているので、4年間の中で矢祭山公園にSLを走らせたいと思っており、何と言っても子供たちの夢を叶えるというのが目的だと思っている。

**問** 町村会で4町村の首長に話をし、棚倉町までの運行を考えているのか。

**答 町長**

まだ明確にできない面があるが、水郡線の協議会の中で、活性化の1つとして観光列車を走らせる思いをこれから言っていく。これからは、IT活用による企業誘致は、どのように進めてい

くのか何う。

**答 町長**

これも空き家対策の中の1つの施策で、町の充実した光ファイバーやインフラも積極的に活用した企業誘致を図りたい。インターネット利用の企業を町に呼び込むことで、空き家対策や産業の振興を図りたい。

**質問 子供や若者が未来にチャレンジできる町づくりについて**

**問** 小学校卒業までに英語をマスターさせると謳っているが、どのようにして英会話話をマスターさせるのか何う。

**答 町長**

中学校のオーストラリアへの修学旅行は25年が経過し、約2千名の子供が参加している。今、学校の教育改革の中でも小学校での英語教科も取り上げられ英語の授業もあり、それを充実させることで中学校の修学旅行がもっと進んだものになるとの思いである。

**問** 小学校の教育課程では授業時数も決まっておりますが、限られた時間で英会話マスターは難しいと思うが、そ

の辺の進め方について学校と協議しているのか何う。

**答 教育長**

来年、小学5、6年生は外国語教育の英語科となり、年間70時間の授業時数が設けられることになっている。小学生が英会話を充分にこなせるまではいかずとも、英語の音声やリズムに慣れ親しむことにより簡単な英会話がこなせるように進めている。

**問** 日本一の読書の町づくりを掲げているが、現在の児童生徒の読書の現状を伺う。

**答 町長**

小学校では6年間で100冊読むよう読書活動を推進している。図書館でも読書通帳の見直しを図りながら、子供たちに本と触れ合う場をもっと作って行きたいという思いがある。ただ、中学校、高校では運動や進学があり時間や量は少なくなっても読書をしなれば思考力等にも影響するため、そういった思いを学校には伝えてきた。

**問** 子供や若者がスポーツや文化に親しめる支援の具体的な内容を伺う。

**答 町長**

子供たちが喜んで行うスポーツ等により、達成感が味わえることも1つの教育の一環であるので、物心両面でバックアップを図りたい。

**消防・観光・土木行政**



鈴木 一議員

**質問 防火水槽の整備について**

**問** 東館字南沢の防火水槽は設置後40年以上経過すると思われるが、自然水利用で土砂も溜り、フェンスはあるが危険がないわけでもないと見ている。また、役場駐車場にある防火水槽も耐震性なのか、これらの防火水槽に対する考えを伺う。

**答 町長**

防火水槽の耐震化については、行政、消防団からの要望や優先順位を判断しながら順次実施しているが、実施に当り用地の確保、住民の交通、地形等により工

事ができないところもある。南沢の防火水槽も地形や交通の問題から耐震化の更新も難しいものがある。役場前の防火水槽耐震化については、これから検査しながらやっていきたい。

**問** できるだけ計画的に行なえばと思うが、考えはどうか。

**答 町民福祉課長**

耐震化については、計画を持って更新していきたい。

**質問 消防団員装備品の更新について**

**問** 消防団員の生命にも関わる保安帽（ヘルメット）の更新は考えているのか何う。

**答 町長**

消防団ヘルメットについては、これまで防火査察の際には古い物の更新をしてきたが、何年前に支給した物かの確認はできなかったため、早急に更新したい。

**質問 遊歩道の安全管理について**

**問** 矢祭山、館山ランド、滝川溪谷など遊歩道が整備されているが、どれも設置から15年以上経過してお

り、安全管理が必要と考え

**答 町長**

遊歩道は、管理人により定期的な危険個所の点検は実施しており、台風や豪雨の際にも行っている。また、倒木や落石があった場合は速やかに撤去しており、支障物で歩けない時には看板やホームページで周知している。

**問** 滝川溪谷の木材を使った部分は古くなってきたので、改修の時期に来ていると考えるが、どうか。

**答 事業課長**

確かに木の板等々古い所があり、危険箇所は部分的に修繕をしながら安全確保は図っており、施設設備の老朽化による事故が発生しないように気を付けていきたい。

**質問 河川堤防の階段について**

**問** 久慈川堤防の法面に階段が必要かと思うが、考えを伺う。

**答 町長**

河川は県の管理なので、今後県に働きかけることは必要だと思う。

**問** 久慈川河川敷整備計画はまだ継続されているのか何う。

**答 事業課長**

整備計画は10年以上前になるかと思うが、一部堤防の改良設置などに結びついたと理解している。現状は県に話しても判然としない。

**一般・観光行政**

**質問 町づくりについて**

**問** 町長が公約を実行するに当たっての町づくりとはどういうものか何う。

**答 町長**

町づくりは人づくり、人づくりは教育からということとで、この令和の時代、社会変化の激しい時代であり、少子高齢化と人口減の問題は避けられないものがある。特に教育は、子供の一生の財産、そして家庭の財産、町の財産、やがては国の財産となり、非常に関心を持っている。



本多勇也議員

**一般・観光行政**

**問** 住民の価値観は住民の間から生まれてくるもので、住民から町づくりのアイデアが溢れるような環境作りを推進し柔軟な人をつくるのが人づくりの原点と思うが、考えを伺う。

**答 町長**

住民一人一人が町づくりに参加され、私がかうしたいという思いになることが、これからの時代は大切だと思う。

**問** 今、若い人には同世代の仲間、先輩あるいは上司との意見交換を苦手とする人が多いと思うが、考えを伺う。

**答 町長**

若者の就労支援として、創業、就業、更にひきこもりのな対策も持ちながら、希望の持てる町づくりもこれからは大事な施策だと思っている。

**問** 山形県の川西町に地域自主事業として、公民館の運営などを地区に任せて行政サービスの隙間を埋める地域組織がある。本町でも地域住民の活動が行えたらと思うが、考えを伺う。

**答 町長**

地域が協力し合うという

のは、その地域の伝統や絆そして人口の少ない町ほど絆は深いという思いは必ずある。田舎というのは、地域の目があり防犯や防災など目が通ってくるから、1つの協力し合う地域というのは、目的が1つになるということの大切さゆえなってくると思う。

**質問 学校跡地の利用について**

**問** 旧関岡小学校、旧内川小学校跡地の今後の利用はどうなっているか何う。

**答 町長**

内川小学校は、矢祭清流の里協議会が中心となり活動していると聞いているので、この協議会を中心に使っていたきたい。関岡小学校については、IT企業からの問い合わせもあることから、そういう利用の方法をとっていきたい。

**質問 姉妹都市、友好都市の締結について**

**問** 大都市などとの交流人口を増やし、四季の魅力を味わってもらうためにも姉妹都市や友好都市を締結する考えがあるか何う。



### 教育・観光・一般行政



郡司浩子議員

**問 町長**  
以前、オートルトラリアのロックデイル市と姉妹都市を結んでいたが、合併により市がなくなったため、修学旅行での交流のあるシドニーなどの学校同士の交流を行うような姉妹都市を設けたい。また、本町は地震のない自然のあるところなので、都市との防災協定も考える余地は十分ある。

#### 質問 滝川渓谷、滝川の里の誘客について

**問** 滝川渓谷、滝川の里の整備を図り、誘客を考えてはということ、滝川渓谷に遊歩道以外の整備されていない道路があるが、その道路の整備ができないか伺う。

**答 町長**  
これからは歩道の整備も行わなければならないが、事故が起きないように整備を先行させるのが良いと思う。



#### 質問 地域上げての家庭教育の推進のあり方について

**問** 中学校において、SNSなどの情報リテラシー講座を行っているが、親に対してどこまでしているのか、子ども園や小学生のいる家庭にはどのようなものを行っているか伺う。

**答 教育課長**  
保護者に対しては、PTAの会議等で講演会や研修会を開催し、SNSの危険性や問題等の周知を行っている。また、昨年度はノーテレビ・ノーゲームデーを設定し、保護者にも情報を提供して協力・理解をいただき、一定の成果が得られたと、小・中学校から報告を受けている。今年度も継続し、特に毎週水曜日をノーメディアデーとし、子ども園、小・中学校全てで実施していきたい。

**問** 以前は、地区ごとに先生が学校の取り組みなどを知らせる地域懇談会があり、先生の顔が見える状態だった。現在はそれがなくなり意志の疎通が図れない状態になっているので、地域懇談会のような取り組みを提案したいがどうか。

**答 教育課長**  
地域とともにある学校づくりとして、地域と学校の連携、協働を実践に結びつける施策を持つため、去る6月に地域連携担当教職員研究会があり、今後7月にいじめ問題の対策委員会を開催し、更に討論を深めていきたい。

#### 質問 子ども議会について

**問** 将来を担う子供たちの育成のために子ども議会の開催として公約に出しており、小学生を対象にのとこだが、中学生、高校生を含めはどうか伺う。

**答 町長**  
まず小学生を対象にの思いなので、中学生、高校生は現在考えていない。

#### 質問 点在する観光資源誘客の今後の取り組みについて

**問** 滝川、矢祭山、戸津辺の桜、館山など点在する観光資源の案内、PR方法や移動手段に関し、どんな取り組みができるか伺う。

**答 事業課長**  
観光資源を結ぶ公共交通機関は残念ながらない状況で、行政が補完する方法もあるが、それなりの費用がかかり現実的な選択肢とはなり得ない。たとえばレンタルサイクルなども視野に入れながら、別の視点でも考えていく必要がある。

**問** 例えば、春のシーズンだけでも観光協会に委託して、町は財政的に後押しするようなことも考えられるかどうか。

**答 事業課長**  
仮にシーズンだけとしても、十分期待に応えられる提供ができるか、じっくり煮詰めていくことになり、できるだけ期間が限られない、広範な観光客の需要に応じた柔軟な動きができる手法を提供していくように心がけていきたい。

**問** 具体的に滝川渓谷で、ゴールデンウィークの混雑する時期だけ往復できる状況を後押しすることは可能か。

**答 事業課長**  
滝川渓谷へのツアーや定期便などのコスト面や他の事例も見ながら検討していく必要がある。

**問** 観光地にQRコードを設けて、史跡などの説明がわかる案内を考えてはどうか。

**答 事業課長**  
今、白河9市町村で県南の観光推進協議会で、そういった事例について情報交換しているように聞いています。活用による費用負担、メリット、デメリットを検討し、実施するのであれば単独でなく広域の方がより効果が高まるだろうと考えるが、現時点では担当者での意見交換などを注視しながら見守っていきたい。

**問** 観光施設を周り、最後に絵が仕上がるようなちよつと変わったスタンプラリーを導入してはと思うが、町独自の実施は大変なので、観光協会から提案があった場合には、予算的な措置をお願いしたいがどうか。

**答 事業課長**  
スタンプラリーについて

### 一般行政



菊池淳之議員

#### 質問 矢祭山公園の開発について

**問** 矢祭山公園の開発を進めているが、何を前面に、どのように生かしていくのか、全体像について伺う。

**答 町長**  
矢祭山公園は町民の憩いの広場、観光客の憩い、癒しの広場というものが一番大切であると思っている。親水広場が完成した後には、西側の山の雑木の整備などにより風光明媚な公園として整備したい。

#### 質問 若者が定住する町づくりについて

**問** 若者の流出を防ぎ、定住する魅力ある町づくりは大変大きな問題だと思いが、その所見を伺う。

**答 町長**  
若者の流出を防ぐことは大変難しいものだと思う

が、難しいだけでは何の解決策にもならないので、まずは就労環境の整備が一番重要だと思う。そのためには、国道118号のバイパス化など道路のインフラ整備が、産業の発展には重要と思っている。

**問** 働く場の確保は大変な問題だと思いが、何か繋がりがあるようなものはあるのか。

**答 町長**  
繋がりというものはないが、そういった思いを町政に反映しながらやっていく。

**問** 私は、女性の力は大きいと思っており、女性活躍の場として町に何か思いがあれば聞きたい。

**答 町長**  
町を発展させるという思いがあれば、女性の環境、働く場も自ずと出てくるという思いはある。

#### 質問 農業振興について

**問** 農業にも高齢化の波が押し寄せており、農地を生かす生活できる農業を目指すために、何を実施するか伺う。

**答 町長**  
これからの農業は、人口

家バンクを立ち上げるのか。

**答 事業課長**  
実質的な仕組みはでき上がっており、現在所有者にバンク登録の呼びかけをしている。空き家バンクのテナプレートも立ち上がっているの、情報がまとまり次第公開できると思う。

**問** 今年度中ということか。

**答 事業課長**  
登録物件が出たら公開する段取りを進めているので、状況を見ながらとなる。

**問** 今後、空き家の発生予防に向けた啓発も必要と思うが、考えを伺う。

**答 事業課長**  
今回の空き家対策の中で、町民に啓蒙するためのリーフレットを作成しており、手元に届き次第各戸に配付したい。

**問** 福祉協議会などを通して、高齢者の方々の講演会等でリーフレットを使って啓蒙を進めてはと思うが、どうか。

**答 町民福祉課長**  
行政一体となり推進していくよう心がける。

#### 質問 元福祉協議会跡の活用について

**問** 元福祉協議会跡は、現在倉庫として使用しているようだが、今後の活用について伺う。

**答 町長**  
建物は築30年くらい経過し耐震化もされていないので、今のところは倉庫として使用していく。

**問** あの場所はロケーションが良いので、館山に関する遺跡などを展示する資料館などとして使用してはと思うがどうか。

**答 町長**  
参考にしたい。

**問** 以前、内川小学校での絵本教室の話があつたが、耐震の方は大丈夫なのか。

**答 事業課長**  
建物の耐震については用途によるので、現時点の学校用途では耐震を満たしていないが、新たな利用方法にに応じて判断されるため、現時点での良し悪しは判断できない。





減少、少子高齢化、担い手不足など多少先行きの不安もあるかもしれないが、農業に新たに入ってくる若者もいることから、認定農業者の確保としてそういう人口を呼び込むには、行政の明確な施策が必要だと思

**問** 認定農業者の数が少ないと言われているが、農業従事者になってもらう支援や農業を教えるシステムが必要と思うが、考えを伺う。

**答** 事業課長

支援としては、認定農業者を中心とした「アグリネットやまつり」があり、これは農業に力を入れている就農者を支援することを目的に結成された団体で、農業委員会との意見交換や研修会などを開催している。また、空いたハウスをマッチングしていく支援策を前年度から検討しており、上手く結びつくようにやっていきたいと思

**質問** 高校通学への支援について

**問** 高校統廃合の話や世界で活躍できる若者を育てる

という崇高な目標を掲げている中、保護者は子供により良い学校をとの思いで、遠くへ学ばせに行かせなければならぬ状況にあり、通学のための手厚い支援が必要と思うが、考えを伺う。

**答** 町長

本町では、高校生の奨学助成金として年間2万円を支給しており、これは通学費としての使い道も可能なので、現状を維持する。

**問** 郡山まで通学している生徒にはタクシーを利用している者もあり、年額2万円ではタクシー代で消えてしまうため、生徒によってはもう少し支援願えればと思うがどうか。

**答** 教育長

学校の場合や種類を見分けて仕分けをすることは、難しい問題であり、飛躍すれば下宿や寮生活の生徒まで支援することに繋がりにくいので、少し議論を重ねなければならぬ。収入的に苦しんでいる人のための支援は必要と思うので、国県等の支援制度を活用した学ぶ意欲を削ぐことのないように、支援していきたい。

**質問** もったいない図書館の整理整頓について

**問** 図書館の蔵書として40数万冊の本があると、抱える限界をどのように考えているのか、利用者数を増やす方策、利用者数の実績を伺う。

**答** 教育長

本の中には貴重なものがあり、ネットで公開したり図書館同士で貸し出しもしている。本棚にはいつも同じものが並ばないように新しいものと交換し、利用者へ便宜を図っている。入館者は10万人を超えている。限界の設定については、今後5万冊くらい入るスペースを有しているが、使用に耐えられないものは逐次整理をしている。

**質問** 義務教育の保護者負担分について

**問** 小・中学校の保護者が負担する物の中にドリルや書籍があるが、宿題に使うのであれば支給という形もあるのではないかと考えるが、これについて伺う。

**答** 教育課長

基本的に学級、学年、学

難となった。

**質問** 財政調整基金について

**問** 今回の補正予算の中で、8千万円繰り入れた財政調整基金の使い方、歳出の関わりについて伺う。

**答** 自立総務課長

財政調整基金は、予期できない災害に備えるというのが1番の目的だが、年度間の歳入歳出の不均衡を調整し、安定的な財政調整運営をするための基金でもあり、今回の補正は突発的なものなので、財政調整基金を充てたものである。

**問** ユーパル、スインピアの関係でお金を使うのか。

**答** 自立総務課長

ユーパル、スインピアに関して財政調整基金で対応せざるを得ない。

**質問** 学校給食の公費負担について

**問** 学校給食の無料化を実施する場合に、公費はどれくらいの負担となるのか伺う。

**答** 教育課長

小・中学校、こども園で提供している給食に係る費

校単位で共有する教材等については、町が負担すべきと考えているが、個人の利益として還元されるもの、特にワークテストやドリル、実験実習材料等の経費については、保護者に負担いただければと考えている。

**質問** 内川小学校、関岡小学校の建物・敷地について

**問** 内川小学校、関岡小学校の建物・敷地については管理、解体等考えられるが、今後どんな手順を踏んでいくのか考えを伺う。

**答** 自立総務課長

内川小学校は、現在清流の里協議会が使用している。更に、今後は大学の連携等で学校を使った授業を展開していく予定もあり、使用方法は徐々に固まりつつある。関岡小学校は、文部省が進めている企業のマッチング等々も考え模索していきたい。管理については、年に数回シルバー人材により掃除等を行なっている。

**問** もったいない図書館の本の整理として、展示をするなどの複合的な使用方法

用は、年間で9、300万円となっている。無償化した場合には、現在、保護者が負担している給食費1、150万円が町予算として増額となる。

**問** 大田原市などの無料化に向けての基本理念を紹介いただきたい。

**答** 教育課長

資料を確認したところ、基本理念を明確に示したものはなかったが、少子化問題や子供の貧困問題の対策、対応の一助となればというところで、給食の完全無償化をしているとの記述があった。また、社会全体が給食費を負担してくれることへの感謝を持つといった道徳教育の必要性が理念として謳われているように思う。

**質問** 埴工業高校統廃合問題について

**問** 埴工業高校統廃合の取り組みの支援策を応援していきたいと思うので、町としても努力願いたいと思うか。

**答** 町長

先日、郡内4町村で県の教育長に統廃合撤廃を申

を今後考えることがあるか伺う。

**答** 事業課長

内川小学校を例に挙げると、東京都内にある大学のゼミが廃校の活用を通じて地域活性化課題の解決という観点でのゼミを行いたいとの話があり、この手法が上手くいけば関岡小学校にも適用できるように、担当課と連携を図っていくことは重要と感じている。

**質問** 大学入学の一時金支援について

**問** 前町長に、一時金を借りるために借りやすい方法に変えるべきと質問したところ、大切な町のお金を貸すので保証人を付けるべきとの答弁があったが、町長はどのような考えか伺う。

**答** 町長

返済義務というのは当然付いて来るものなので、借りる方にも承知していただきたい。本町では、高等教育を志す学生に対する支援として、無利子で50万円、給付型の若舫チャレンジで20万円の制度があるので、是非この制度を有効に利用していただきたい。

し入れる嘆願書を提出したところであり、4町村では統合反対の姿勢でいる。

**問** 埴工業高校を支援する取り組みとして、和太鼓クラブをアピールするような行事が実現できた際には、応援いただきたいと思うがいかがか。

**答** 教育長

多くの町民に訴えるためにも効果的と考えるが、単独開催は難しいと思うので、他の事業と合わせれば効果が上がるので検討していきたい。

**質問** タクシー助成事業について

**問** 本年度実施に向けて具体化されていると思うが、内容を伺う。

**答** 町民福祉課長

昨年は実証実験として実施し、その利用者、参加した方からアンケート等を聞き取りした結果、町外も対応できないかとの要望があった。7月に協議会を開催する予定で、その中で町外運用の検討、中身を決定し、7月中に申請の受付を開始したいと考えている。その後、該当者にタクシー利用

**問** 他町村では子供の奨学金で、帰って来て10年勤めたら返済しなくても良いなどの例もあり、1つの方法だけでなく、町も違う観点から別なことを考えてもらえたらと思うが、考えを伺う。

**答** 町長

参考にしていききたいと思う。

**質問** 合併しない町づくりについて

**問** 合併しない町づくりは継承されるのか伺う。

**答** 町長

当然合併は、今現在全く考えていない。ただ、郡内4町村とは連携していくと共に、隣の大字町、大田原市とは医療関係やドクターヘリのヘリポートの整備の関係もあることから、交流は図りたいと思う。



**質問** 国、県の進める税政対応について

**問** 介護保険料の値上げ、国保税の公費導入、消費税10%への増税などの状況での舵取りの所見を伺う。

**答** 町長

本町の介護保険料は4、700円で、全国的に低いものとなっており、介護サービスの内容、提供は充実している。消費税10%は国策的なもので、産業の消費の減退も懸念されるが、国民のサービス向上においてはやむを得ないところがあると思

**答** 町民福祉課長

国民健康保険料は、平成30年度から県が財政運営の責任者となったため、保険料を町で調整することが困

一般・教育・福祉・土木・環境行政



大森泰幸議員



券を送付し、最短で8月1日から利用できるような体制で進めている。

**問** 埴厚生病院以外の病院では、他の病院に行く場合にバスで送ってもらえるが、埴厚生病院にはバスがないのか伺う。

**答** 町民福祉課長

これは協議会の中で審議することだが、埴厚生病院にとらわれない形で検討されるものと思う。

**問** 埴厚生病院は、この頃施設は良かったのに不十分だという声が届けられるが、先日町村会として要望した内容を伺う。

**答** 町長

6月4日に県と県立福医大の担当者と会い、医療の充実ということで地域医療の確保、小児科医師の常勤勤務、産婦人科医師の2名体制、人工透析治療の泌尿器科医師の確保など、郡内4町村で要望してきた。

**問** 透析治療の新たな患者は受け付けないというが、今そのような状況なのか。

**答** 町長

病院の情報はなかなか取れないが、埴厚生病院では透析がいつばいで、白河厚

生病院まで行かなければならないとの話も聞き、大田原市や常陸大宮市など県外の医療体制との連携も今後の課題と見ている。

**質問 道路事業について**

**問** 山野井カーブの道路改良事業の状況を伺う。

**答** 事業課長

県に確認したところ、平成29年度から30年度まで用地測量を行ってきたが、まだ境界に未確定地があり令和元年度も引き続き用地測量を行い、一部物件調査も実施していくとの回答である。

**問** いくつかの問題があり、これを打開するには県の担当課長が異動して来て1、2年の人では解決できないと思うが、どうか。

**答** 町長

連絡調整会議の中でも必ずこの話題は出てくるし、県の担当課長もきちんと引き継ぎをし、真摯に対応いただいていると感じているので、県で対応できないという考えは持っていない。

**問** ではどのようにして問題を打開するのか伺う。

**答** 町長

山野井のカーブの問題は、いろいろ模索しながら検討するべきで、これは重要課題だと思っており、町の行政の課題として取り組んで参りたい。

**問** 事業調整会議では、他にどんな内容が出ているか伺う。

**答** 事業課長

毎年10件前後の要望箇所を上げており、令和元年度は国道349号下関工区のバイパス工事、県道石井大子線若荷2工区、県道下関河内小生瀬線の福住地内、県道矢祭山八槻線、国道349号小田川工区から埴町境までの道路改良、国道118号の下石井字城内地内、河川関係で小田川の山下地内と下関河内字トキノス地内、中川の小田川字森下地内の河川土砂撤去を要望した。

**質問 東館駅周辺の開発について**

**問** 東館駅周辺の開発について、内容を伺う。

**答** 自立総務課長

去年度まで町づくり協議会でいろいろな問題点や提案を受け、本年度は町の

活性化、中心地の機能強化、老朽化した公共施設の建て替え、周辺の自然環境と調和した交流拠点の整備を目標とし、東館駅周辺整備計画策定業務を委託している。来年3月27日までの計画期間で、今後は議員の意見も取り入れ、計画書に反映させる予定で進めている。

**問** 地域懇談会での声は、この計画に反映させる場になるのか伺う。

**答** 町長

東館周辺開発事業には町づくり協議会があるので、地域懇談会でも意見として出るかもしれないが、切り離して考えたい。

会ではいろいろな問題点や提案を受け、本年度は町の活性化、中心地の機能強化、老朽化した公共施設の建て替え、周辺の自然環境と調和した交流拠点の整備を目標とし、東館駅周辺整備計画策定業務を委託している。来年3月27日までの計画期間で、今後は議員の意見も取り入れ、計画書に反映させる予定で進めている。

**問** 地域懇談会での声は、この計画に反映させる場になるのか伺う。

**答** 町長

この計画に反映させる場になるのか伺う。

**答** 町長

東館周辺開発事業には町づくり協議会があるので、地域懇談会でも意見として出るかもしれないが、切り離して考えたい。

**質問 ごみ処理について**

**問** ごみ袋の有料化は何とかならないかと言う人がおり、それを東白衛生組合へ要望していただきたいが、いかがか。

**答** 町長

ごみ袋の有料化は、ごみのリサイクルの促進と減量化が目的であり、東白衛生組合は4町村で構成されているので、本町だけが無料化を考えることは全くな

**問** ごみ集積所の新設、改修には1万円の補助と決めているが、小さな区ほど苦勞しているのでは、金額の改善を要望したいがいかがか。

**答** 町長

ごみの集積所の金額の改善についての検討は、現行で行きたいと考える。

# 議会の動き

## ★5月

- 8日 福島県町村議会議長会理事監事合同会議 (福島市)
- 10日 全員協議会・第4回町議会臨時会
- 11日 生涯学習合同開級式 (山村開発センター)
- 14日 県南地方町村議会議長会連絡協議会総会 (小野町)
- 15日 観光協会総会 (総合案内施設)
- 17日 八溝天然林保存会総会 (八溝山天然林内)

## ★6月

- 2日 「鮎解禁セレモニー」 (矢祭山)
- 3日 福島県町村議会議長会定期総会 (福島市)
- 4日 議会運営委員会
- 8日 民報金ばれん受賞祝賀会 (ユーパル矢祭)
- 9日 県民スポーツ大会矢祭町大会 (体育センター)
- 10日～14日 第5回町議会

## ★7月

- 3日 地域公共交通活性化協議会 (役場第1会議室)
- 4日 東白衛生組合議会第2回臨時会 (埴町)
- 6日 防犯協会東館支部定期総会 (中央公民館)
- 12日 議員現地調査 (滝川溪谷)
- 17日 第6回町議会臨時会 第2回町議会議長会定例会 (議員控室)

- 23日 全国町村議会議長・副議長研修会 (東京都)
- 27日 白河地方広域市町村圏整備組合議会臨時会 (白河市)
- 28日～29日 全国町村議会議長・副議長研修会 (東京都)
- 25日 矢祭子ども司書講座 開校式 (もったいな い図書館)
- 23日 白河地方広域市町村圏整備組合圏城市町村並びに代表議長会議 (白河市)
- 25日 矢祭子ども司書講座 開校式 (もったいな い図書館)
- 23日 白河地方広域市町村圏整備組合圏城市町村並びに代表議長会議 (白河市)
- 20日 例月出納検査 (議員控室)
- 18日 矢祭小学校運動会
- 20日 例月出納検査 (議員控室)
- 23日 白河地方広域市町村圏整備組合圏城市町村並びに代表議長会議 (白河市)
- 25日 矢祭子ども司書講座 開校式 (もったいな い図書館)
- 28日～29日 全国町村議会議長・副議長研修会 (東京都)
- 31日 白河地方広域市町村圏整備組合議会臨時会 (白河市)



### 委員会構成が変わりました。

- ◎産業常任委員会 (5人)
- 委員長 緑川 裕之
  - 副委員長 郡 司 浩子
  - 委員 藤田 保男
  - 大森 泰幸
  - 藤田 玄夫

※委員会委員の任期は令和元年5月10日から令和2年3月30日までです。

**あなたも議会を傍聴してみませんか**

**次の定例会は、9月です。**

(※氏名記入などの簡単な手続きで傍聴できます。)

**請願・陳情について**

請願、陳情はその取扱いを議会運営委員会で協議します。9月定例会に請願、陳情をされる方は令和元年8月30日までに提出願います。





# 行事&お知らせ 情報局

案内

## 個人事業税のお知らせ

個人事業税は、個人で事業を行っている方に課税される県の税金です。8月9日付けで送付される納税通知書により、納期限までに金融機関から納めてください。また、口座振替をご利用の方は、納期限までに預金残高の確認をお願いします。なお、口座振替を利用されていない方には、納税通知書に口座振替依頼書を同封しておりますので、希望される方は依頼書を金融機関に提出してください。

(今回口座振替を申し込まれる方は第2期分からの振替となりますので、ご注意ください。) その他、詳細やご不明点等については、左記の問い合わせ先までご連絡をお願いします。

**納期限** 第1期▼9月2日(日) / 第2期▼12月2日(月) (\*税額が1万円以下の場合には、第1期に一括で納めるようになります。)

**問い合わせ** 福島県南地方振興局県税課課税課 税第一チーム ☎0248・23・1517

## 特別企画展「白河藩主七家二十一代」開催

小峰城の石垣修復完了と小峰城歴史館を記念して、歴代白河藩主に係る歴史資料や美術工芸品を初めて一堂に公開し、藩主の変遷や武家の文化を紹介いたします。詳しくは、お問い合わせください。

**会期** 8月10日(土)〜10月14日(月・祝) 午前9時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)

後4時30分まで)

**休館日** 8月19日(月)、26日(月)、9月2日(月)、9日(月)、17日(火)、24日(火)、30日(月)、10月7日(月)

**入館料** 大人▼300円 / 小中高生・障がい者▼100円

**会場** 小峰城歴史館(白河市郭内1-73)

**問い合わせ** 白河市文化財課 ☎0248・27・2310

## 林業退職金共済制度の退職金請求について

林業退職金共済制度(林退共)は、昭和57年に発足した林業界で働く人のための退職金制度です。以前、林業の仕事に従事されたことがあり、その当時、林退共制度に加入していた方で、退職金請求手続きをしてお心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。最寄りの支部または本部へお問い合わせください。

**問い合わせ** 独立行政法人

勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部 ☎03・6731・2889

**救命講習会を開催します**

主に成人に対しての心肺蘇生法やAEDの使用方法、止血法、異物除去法を学ぶ救命講習会を開催します。詳しくはお問い合わせください。

**日時** 令和元年9月3日(火) 午前9時〜正午

**場所** 白河市社会福祉協議会

**問い合わせ** 白河消防署 ☎0248・22・2155

**5 棚倉夏まつりを開催します**

たくさんのお店が並び、ステージイベントも開催されます。

**開催日時** 8月14日(水) 午後3時〜9時(雨天決行)

**場所** 浅川口交差点〜宗田

薬店前  
**駐車場** 亀ヶ城公園内、城跡北駐車場、城跡南駐車場、藤田建設工業(株)駐車場、(有)鈴木銃砲火薬店駐車場(関口セブンイレブン脇)、棚倉町立図書館駐車場

**交通規制** 会場は午後2時〜午後10時まで通行止めとなります。ご協力をお願いいたします。

**問い合わせ** 棚倉夏まつり実行委員会(棚倉町商工会内) ☎0247・33161

## 募集

### 「わたしと年金」エッセイを募集します

日本年金機構では、公的年金との関わりを描いたエッセイ「わたしと年金」を募集しております。公的年金の大切さ、応募者ご自身や身近な方と公的年金とのかかわり、公的年金についてのあなたの考え方など、なんでも結構です。個人もしくは団体・学校単位

たしと年金」担当 ☎03・5344・1100

## 各種候補生・学生を募集します

**募集種目** 自衛官候補生 / 一般曹候補生 / 航空学生

**受付期間** 7月1日(月)〜9月6日(金)

**試験期日** 自衛官候補生・一般曹候補生▼9月21日(土) / 航空学生▼9月16日(月)

**試験会場** 受付時に通知

**問い合わせ** 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

## 相談

### 視覚障がい者の教育相談を行います

疾病などによる視覚機能低下(著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損など)で就学や進学、就労でお悩みの方の教育相談を行います。お気軽にお問い合わせください。

**開催日** 月・水・金曜日

**時間** 午前9時〜午後4時

**対象** 乳幼児から成人まで

**問い合わせ** 県立視覚支援学校 ☎024・534・2574

## 消防分署からのお願い

日常生活の中には多くの事件、事故、病気によって突然、大切な人に命の危険が訪れることがあります。そんな時、近くにいる皆さんの最初の行動が命を救う大きなチャンスを作ります!消防署では、心肺蘇生やAEDの使い方、怪我の手当など、応急手当を習得していただけるよう、町民の皆さんや事業所等を対象として救命講習を開催しています。大切な人を、家族を、命を守るため、救命講習を受講して知識と技術を学びましょう。そして、皆さん自身も誰かの欠かせない存在であることを忘れないで下さい。

### 令和元年度全国統一防火標語

「ひとつずつ いいね!で確認 火の用心」



「火事・救急・救助は119番」  
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119

●町内火災・救急件数  
(平成31年1月1日〜7月16日)

火災件数 4件  
救急出動 138件

## 人の動き

7月1日現在の住民基本台帳より  
( )内は前月比

人口	5,740人 (-19)
男	2,812人 (-4)
女	2,928人 (-15)
世帯	2,087世帯 (±0)

### ●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地区
高信 享栄	6/18	博匡・綾	東 館
押田 健	7/8	洋平・美樹	小田川
金澤 翔夢	7/11	貴広・萌子	小田川
豊田 夏維	7/12	竜史・有紀	宝 坂

### ●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	年齢	届出者	没月日	地区
熊田 テイ	96	孝子	6/15	下石井
金沢 傳	89	利広	7/3	中石井
菊池 一雄	83	泰久	7/5	内 川
高澤 弘	94	勝則	7/12	関 岡
小松 ナカ	99	英一	7/17	戸 塚

### ●今月の納税

町県民税▶2期  
国民健康保険税▶3期  
介護保険料▶3期  
後期高齢者医療保険料▶1期  
納期限(口座振替日)▶9月2日(月)

### ●お詫びと訂正

広報やまつり7月号に掲載いたしました「家族と一緒に」において『金澤規夫』さんのお名前を『金澤則夫』さんと誤って掲載しておりました。ここに訂正し、お詫び申し上げます。

### ●あともがき

今年も八雲神社祭典「天王祭」が盛大に開催されました。午前中はあいにくの雨模様となってしまい、巡業をしていた方々は例年以上に大変だったことと思います。それでも、笑顔で山車を引いている各団体の方や一般の方の姿を見て、たくさんの人に愛されているお祭だということを感じました。その後、雨も止み、夜の御宮入りまで盛り上がりを見せ、多くの方が今年の「天王祭」を楽しみました。来年も良いお祭となることを願います。(海)





【上関河内在住】

お子さん <sup>しょうた</sup>近藤翔太くん (7) <sup>えいた</sup>瑛太くん (5) <sup>ひなた</sup>陽太くん (1)  
お父さん 辰則さん お母さん 沙織さん

上関河内在住の近藤さんご家族。ご両親は、お子さんたちに「3人仲良く、元気に育ってほしいです。」と話します。3兄弟それぞれの性格について伺うと「翔太は、優しく、面倒見が良く、頼れるお兄ちゃん。瑛太は、明るくて、少しやんちゃなムードメーカー。陽太は、自由気ままで、みんなに可愛がられる末っ子です。」と沙織さんが教えてくれました。そんな3人が最近ハマっているのは、毎晩おばあちゃんの部屋で行われるというかくれんぼ。普段は仲良しな3人ですが、おもちゃの取り合いなどでケンカが始まることも日常茶飯事とのことです。特に、瑛太くんと陽太くんが多いようですが、そこには翔太くんが仲裁に入ってくれているそうです。そんな息子たちが、仲良く、すくすくと成長してくれることを願いながら、辰則さん、沙織さんは、これからも明るい家庭を築き続けます。

# 8月情報カレンダー

【省略】

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘  
埴…埴厚生病院 ユ…ユール矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6	7	8	9	10
○あまちクリニック ☎33-8018	●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ●心の健康相談会 保セ (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ●カンガルーくらぶ	●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ●カンガルーくらぶ	●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ●カンガルーくらぶ	
11	12	13	14	15	16	17
○つちやクリニック ☎43-2250	○東館診療所 ☎46-2312					
18	19	20	21	22	23	24
●矢祭読書の日 ●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ○和田医院 ☎33-2012	●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ●3か月児健康診査 埴 (13:00~13:15) ●カンガルーくらぶ	●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ●元気づくり教室 館山 (14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●福島県民の日 ●カンガルーくらぶ	●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	●特定健康診査及び各種がん検診 (8:00~9:30) ●カンガルーくらぶ	
25	26	27	28	29	30	31
○大木医院 ☎33-2424	●家族の相談会 保セ (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ		●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●マミーサロン 保セ (10:00~15:00) ●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	
9/1	2	3	4	5	6	7
○深谷クリニック ☎33-3223	●心の健康相談会 保セ (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	●6か月児健康相談 保セ (9:30~9:40) ●リトミック 保セ (10:30~11:00) ●11か月児健康相談・歯科クリニック 保セ (13:00~13:10) ●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ

\*ユール矢祭では、下記のとおり350円で入浴できる日帰り温泉券を配布いたしますので切り取ってご利用ください。

東館温泉ユール矢祭

温泉入浴券 350円

上記の金額で御利用できます  
曜日・時間の区分はありません  
有効期限：令和元年9月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社  
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユール矢祭

温泉入浴券 350円

上記の金額で御利用できます  
曜日・時間の区分はありません  
有効期限：令和元年9月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社  
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユール矢祭

温泉入浴券 350円

上記の金額で御利用できます  
曜日・時間の区分はありません  
有効期限：令和元年9月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社  
☎ 0247-46-4300

◆1枚につき1名有効  
◆他のサービスとの併用は  
できません

◆1枚につき1名有効  
◆他のサービスとの併用は  
できません

◆1枚につき1名有効  
◆他のサービスとの併用は  
できません